

「間脳下垂体疾患患者の生体試料の保存に関する研究」についてのお知らせ

### 1. 研究の対象

間脳下垂体疾患で当院にて手術を受けられた方で、手術前にこの研究に同意を頂いた方

### 2. 研究目的・方法

間脳下垂体疾患の病態解明、早期診断法および新たな治療法の開発等の医学の発展のために実施される研究に、患者さんの生体試料（下記）を使用するための研究です。間脳下垂体疾患の診断や経過観察のために採取した血液および外科的処置において摘出した組織の余剰試料を、患者さんの理解・同意を得た上で収集・保存します。

保存された試料の研究への利用に際しては、その都度倫理委員会の同意を得る。その際は研究内容を当科ホームページ

(<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/endmet/www/home/index.html>)にて公開いたしません。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、手術で摘出した組織

情報：病歴（年齢、性別等）、病気による合併症、下垂体ホルモンの分泌状況等

### 4. 研究責任者・お問い合わせ先

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：向井康祐 大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学 助教

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15

電話：06-6879-3732（代表）

FAX：06-6879-3739（代表）

問い合わせ窓口：大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科

電話：06-6879-3732（代表）